

わわっと通信

第6号【令和5年10月】



湯沢市家庭教育支援チーム 和輪人〜わわっと〜

こんにちは♪

家庭教育支援チーム「和輪人（わわっと）」です。
和輪人は、文部科学省に登録された家庭教育支援チームです。
親子参加型体験活動の実施や保護者同士の交流の場の提供と相談対応、家庭教育に関する情報提供などを通して、家庭教育の充実をお手伝いしています。



9月イベントを開催しました！



9月18日（月・祝）に『親子で救急救命体験』を開催しました。
当日は湯沢消防署に場所を変更し、9組26名が参加しました。



心肺蘇生法とAEDの体験では、1家族につき1体の人形をお借りし、救急救命士の方から丁寧に教えてもらいながら、実践しました。

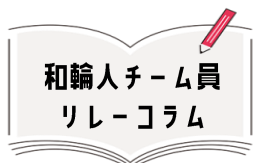


実際にボンベを背負わせてもらいました。
「酸素は何分もつんですか？」「重い！」などの声があがりました。

救急車とレスキュー車の見学・乗車体験もありました。普段は見るできない内部に、みなさん興味津々。

このほかにも、119番通報時のやり取りを体験したり、放水に使う筒先やホースなどを持ってみたりと、盛りだくさんの体験内容でした。





『オヤジギャグの活用法』

担当
コッコさん



子どもには失敗体験が必要だと言われますが、「転ばぬ先の杖」と言わんばかりに、大人はどうしても杖を出してしまいがち。

転んだら痛いということを知り、気をつけて進むことを身につける。

何かしくじることで、自ら学んだり、あるいはまわりの人からの助言を受けたりして、対処することができる。そんな繰り返しの中から、生きていく力が備わっていくと思う。

ここで一つ、小耳にはさんだ面白い話。

『寒〜いオヤジギャグは子どもの健全な成長に役立つ！！』

どういう事かというと、全くうけないギャグを連発する姿から子どもたちは、「恥をかくことは致命的ではない。まわりの人から白い目で見られても、たくましく生きていけるのだ！」という事を学ぶらしい。

これまでは、おじさんたちのギャグに、くだらないな〜と目を背けてきた皆さん、これからはぜひ子どもたちに、オヤジギャグシャワーを浴びせてみてはどうでしょう。

(責任は持てませんが・・・)



次回の お茶っこサロン のご案内

- ◆令和5年10月29日(日曜日)午前10時から午前11時まで
- ◆湯沢市役所本庁舎1階市民ロビーにて

子育ての小さな疑問や困りごとについての相談、参加者同士のおしゃべりでリフレッシュ♪
絵本の読み聞かせや折り紙コーナーのほか、湯沢図書館出張展示などもあります。
小さなお子さんも一緒にどうぞ。

**10月は牛乳パックを使って、小さなお子さんでも簡単に作れる
おもちゃ作りを行います！材料の準備は不要ですので、
ぜひお気軽にお越しください♪**



家庭教育支援チーム及び和輸入については、
湯沢市ホームページでも紹介しています



湯沢市家庭教育支援チームに
ついての情報はこちら



和輸入のイベントについての
情報はこちら

和輸入では一緒に活動してくださる「チーム員」
を募集しています！

興味のある方は、湯沢市教育委員会事務局
教育部生涯学習課（家庭教育支援チーム担当）
までお問い合わせください。

電話 0183-73-2163（月～金 8:30～17:15）